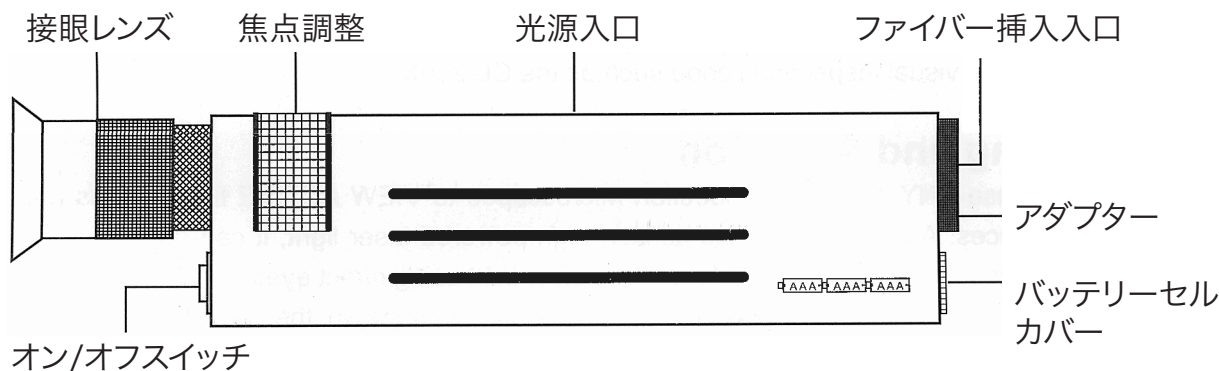


コアキシャルファイバーマイクロスコープデータシート

CLシリーズファイバーマイクロスコープは、コアキシャル照明のために白色LEDを使用しています。光は光学経路(軸)に導入され、対物レンズの先端から出て、ファイバーの端面に垂直にサンプルを照射します。これにより、傷や汚染の詳細が優れた形で表示されます。

研磨品質の詳細な検査には、CLシリーズの顕微鏡を強くお勧めします。



仕様:

光学的倍率: 200倍および400倍

電源要件: 3本の「AAA」アルカリ電池

LED: 定格寿命: 100,000時間

重量: 0.6KG

サイズ: 225MM/8.76"L X 32MM/1.25"直径

コントロール: 一時的なオン/オフスイッチ、微調整フォーカスコントロール

安全フィルター: 内蔵IRフィルター

アダプターインターフェース: 交換可能なユニバーサルまたは専用アダプターを使用

操作手順:

ステップ1. チェックするファイバーをファイバー挿入入口に入力し、もう一方のファイバーコネクタを光源入口に挿入します。

ステップ2. 接眼レンズから確認し、オン/オフLEDスイッチ(照明)を押して点灯させます。

ステップ3. フォーカスコントロールを調整して、最も鮮明な表示を見つけます。

保証条件:

当社のすべての製品は、納品日から12ヶ月間、材料および作業に欠陥がないことが保証されています。保証は、誤用、乱用、不正修理、または修理されていない損傷が原因で摩耗、欠陥、損傷、または破損した機器には適用されません。この保証の下では、当社の検査により材料または作業に欠陥があることが確認された部品については、購入者に料金を請求することなく修理または交換を行います。

レーザー安全情報:

当社のすべてのファイバースコープには、アクティブなファイバー放射線の偶発的な視認のリスクを減らすために減衰型レーザー安全フィルターが装備されています。光ファイバー業界で使用される多くの波長は目に見えないため、明るい光を見たときの自然な反射反応が抑制され、長時間の偶発的な曝露が続く可能性があり、これが永久的な損傷を引き起こす可能性があります。

当社が取り付けているフィルターは、1310NMから1550NMの波長に対して35DBM以上の減衰を提供します。

さらに、850NMで20.5DBM以上の減衰も提供します。ただし、提供される保護にもかかわらず、アクティブに放射されるファイバーをCL-200Xなどの視覚的検査スコープで観察することは、いかなる状況でも避けるべきであることを強調すべきです。

警告と注意

いかなる状況でも、当社のファイバーインスペクションマイクロスコープを使用してアクティブなファイバー信号を視認しないでください。アクティブなファイバー信号は高出力のレーザー光を含んでおり、目に大きな害を与える可能性があります。したがって、レーザー光に直接目が触れないように避けなければなりません。レーザー光と直接目が接触することを避けることに失敗すると、目に重大な損傷を与える可能性があります。特に、当社のファイバーインスペクションマイクロスコープはアクティブなファイバー信号のレーザー光を拡大する可能性があるため、拡大されたレーザー光と直接目が接触しないようにしてください。

当社のファイバーインスペクションマイクロスコープに使用されているレーザー安全フィルターは、適切なレーザー安全対策を実施することの代わりにはなりません。レーザー安全対策に不安がある場合は、販売代理店から情報を求めるか、専門的な訓練を受けてください。

ファイバーオプティック分野には、多くの優れた訓練者がいます。彼らが助けをくれます。